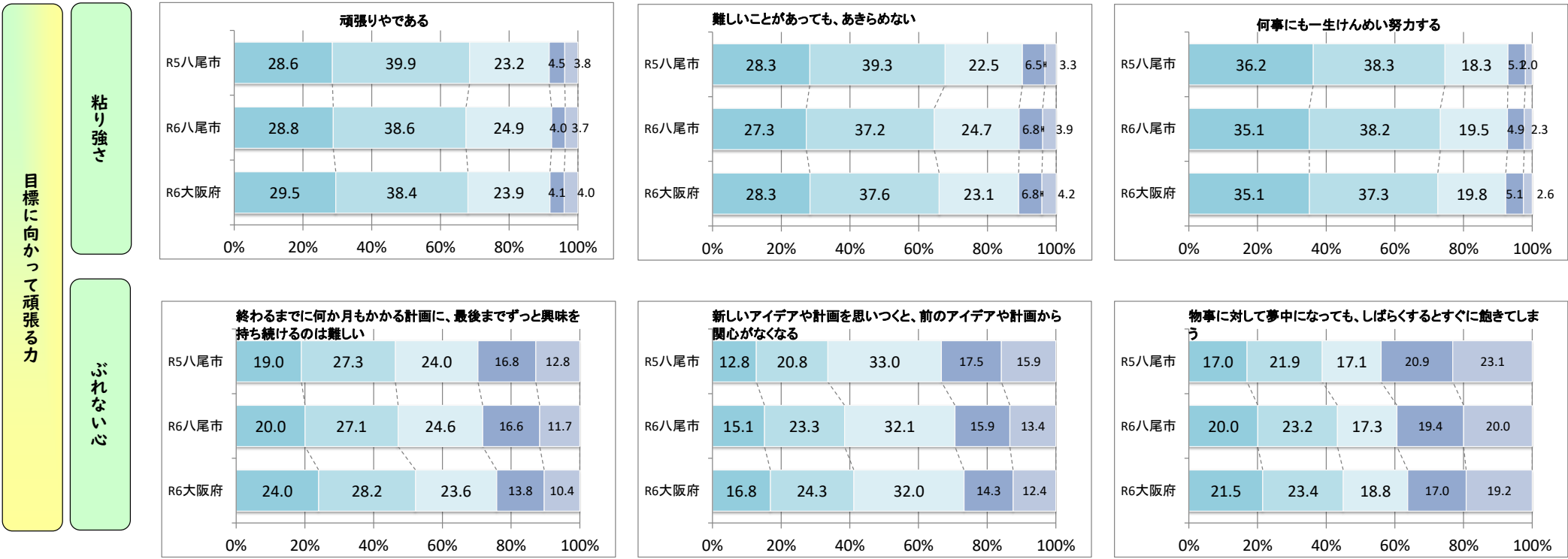
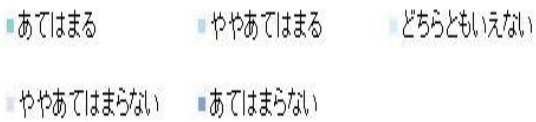


令和6年度 小学生すくすくウォッチ 児童アンケート結果について（未来に向かう力）

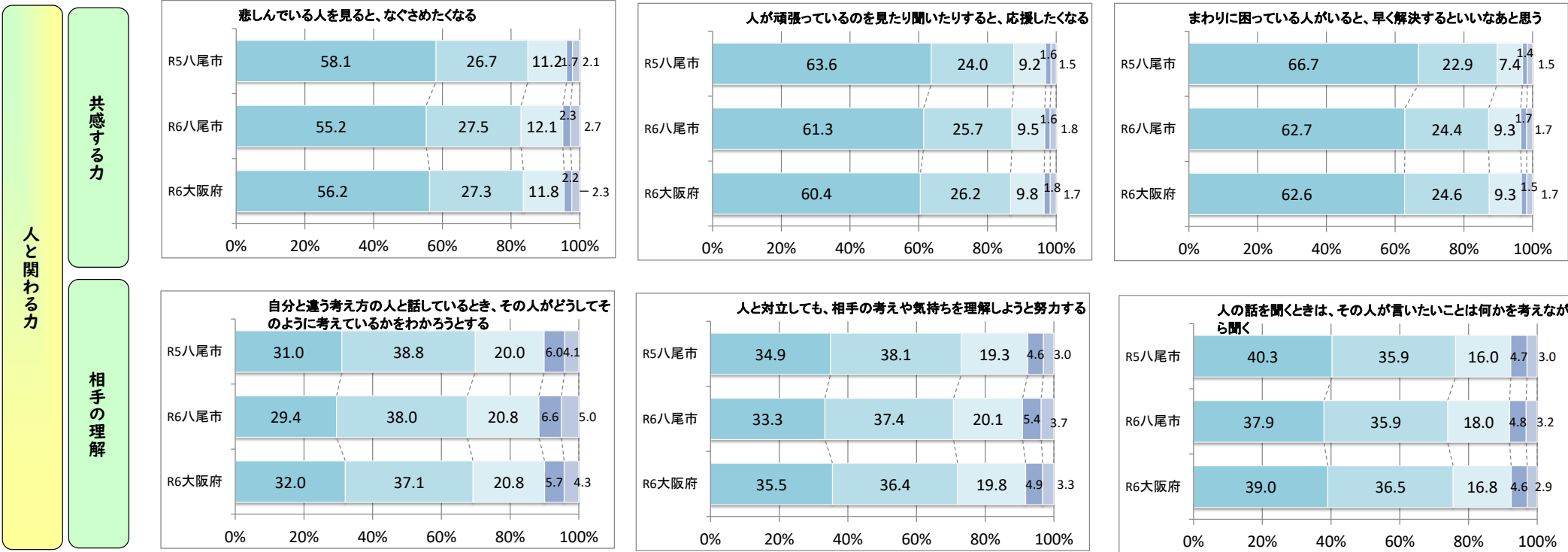
<児童アンケートについて>

※グラフ内の数値は、無回答はデータに反映していないため、合計値は100にならない場合がある。
※74設問のうち、「未来に向かう力」（「目標に向かって頑張る力」、「人と関わる力」、「気持ちをコントロールする力」、「好奇心」）に関わる項目を中心に記載している。
※○は成果、◆は課題、□は考察を記載しています。



【目標に向かって頑張る力について】

- ◆「粘り強さ」に係る3つの設問について、肯定的回答の割合は、全て昨年度の平均値を下回る傾向となった。
○ただし、「何事にも一生けんめい努力する」の設問の肯定的回答の割合は、大阪府の平均よりも高い傾向が見られた。
- ◆「ぶれない心」に係る3つの設問について、肯定的回答の割合は、全て昨年度の平均値を下回る傾向となった。



【人と関わる力について】

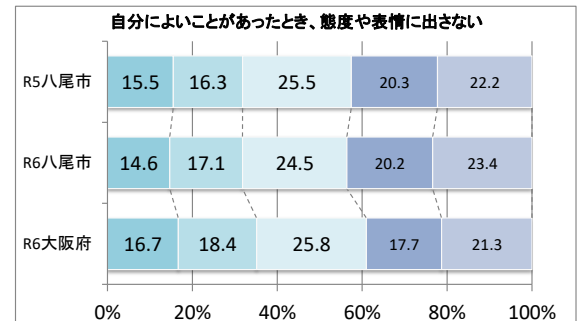
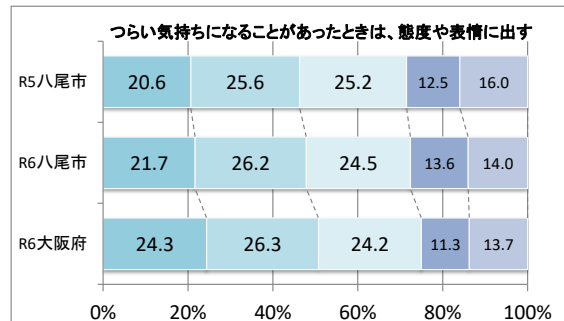
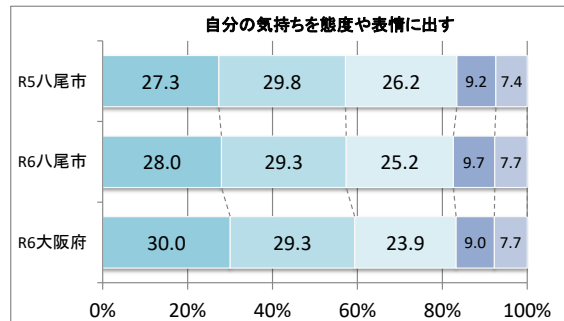
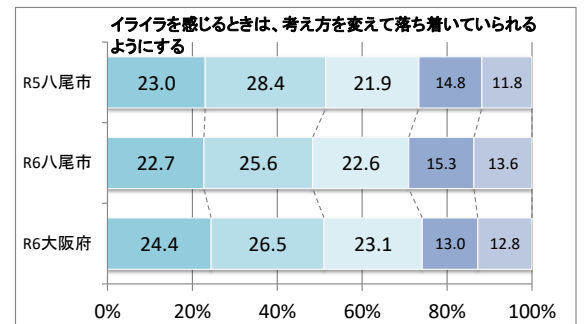
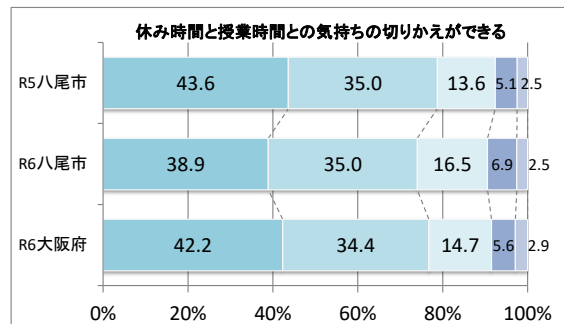
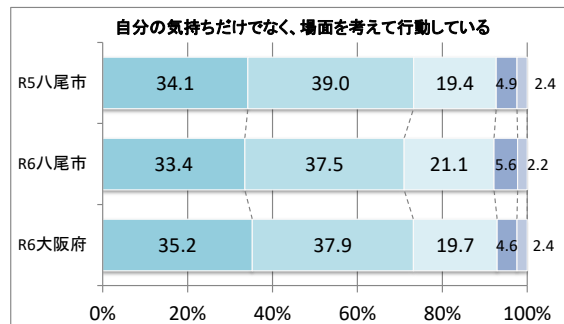
- ◆「共感する力」に係る3つの設問について、肯定的回答の割合は、全て昨年度の平均値を下回る傾向となった。
○ただし、「人が頑張っているのを見たり聞いたりすると、応援したくなる」の設問の肯定的回答の割合は、大阪府の平均よりも高い傾向が見られた。また、すべての設問で肯定的な回答が8割を超えた。
- ◆「相手の理解」に係る3つの設問について、肯定的回答の割合は、全て昨年度及び大阪府の平均を下回る結果となった。

令和6年度 小学生すくすくウォッチ 児童アンケート結果について（未来に向かう力）

気持ちをコントロールする力

切り替え

落ち着き



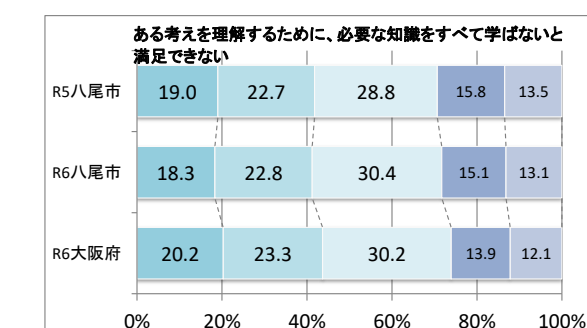
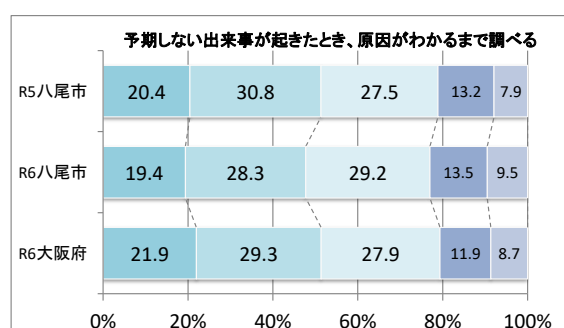
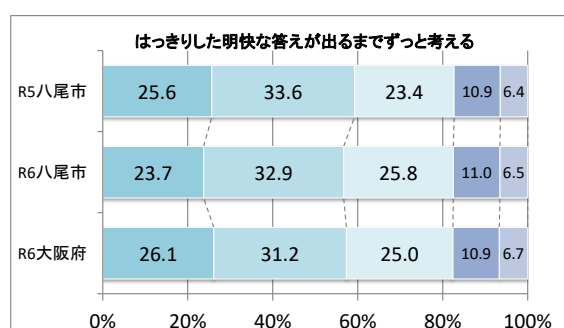
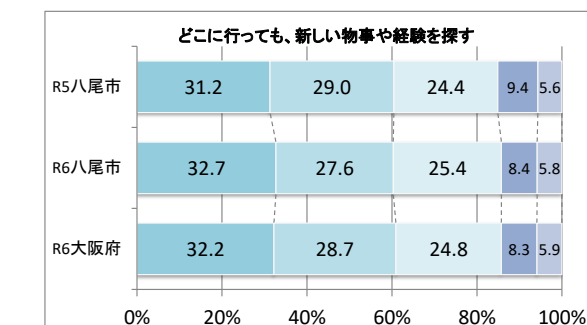
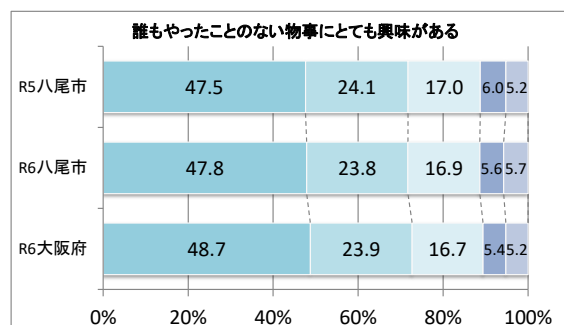
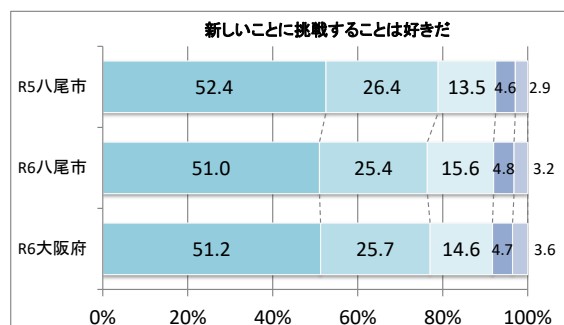
【気持ちをコントロールする力について】

- ◆「切り替え」に係る3つの設問について、肯定的回答の割合は、全て昨年度及び大阪府の平均を下回る結果となった。
- ◆「落ち着き」に係る3つの設問のうち、肯定的回答の割合は、全て昨年度及び大阪府の平均を下回る結果となった。
- ただし、「自分の気持ちを態度や表情に出す」「つらい気持ちになることがあったときは、態度や表情に出す」についての否定的回答は、自分の気持ちを素直に表現することができているとも考えられる。

好奇心

色々なことへの興味や関心

自分の疑問に対する答えを求める力



【好奇心について】

- ◆「色々なことへの興味や関心」に係る3つの設問について、肯定的回答の割合は、全て大阪府の平均を下回る結果となった。
- ただし、肯定的回答の割合を昨年度と比較すると、「誰もやったことのない物事にとても興味がある」については同値、「どこに行っても、新しい物事や経験を探す」については、は上回る結果となった。
- ◆「自分の疑問に対する答えを求める力」に係る3つの設問のうち、肯定的回答の割合は、全て昨年度及び大阪府の平均を下回る結果となった。
- ただし、「はっきりした明快な答えが出るまでずっと考える」「ある考えを理解するために、必要な知識をすべて学ばないと満足できない」についての否定的回答は、友だちの助けや様々なツールを使って考えようとする姿勢、効率的に学ぼうとする態度であるとも考えられる。